



小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 Tel.045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/>

横浜市立小田小学校

「新たな気持ちと期待」を胸にスタート

校長 中川 浩二

令和6年度小田小学校は、新1年生88名を迎えて全児童589名、職員46名としてスタートしました。新1年生のみなさん、入学おめでとうございます。新2年生から新6年生のみなさん、進級おめでとうございます。

子どもたちは新年度初日、ワクワクドキドキしながらも、「新しい気持ちと期待」を胸に、いきいきとした元気な表情で登校しました。これからの一年間、子どもたち一人一人がもっている力を大きく伸ばしていけるよう、全職員で力を合わせて日々の教育活動に取り組んでまいります。

また、新年度のはじめは、子どもたちにとって新しい友だちづくりや環境に慣れるまでの大切な時期です。保護者のみなさまも普段以上にお子さまの様子を見守りながら励ましてくだされば幸いです。また、気にかかることがありましたら遠慮なく学校にご相談ください。

さて、小田小学校校章のカモメ（左上部のデザイン）には、次の意味が込められています。

三本の波はどんな荒波にも負けない強靱な子
カモメは未来に向かって高く広く大きく飛翔する子

私は、この校章がお気に入りです。教員になる前、航空に携わる仕事をしていました。航空機は、抵抗力に打ち勝つもの凄い力で滑走路から空高く上昇し、飛行中は地上では見られない「新たな景色」が見られます。空飛ぶカモメと航空機の共通点が重なり合うことで、お気に入りになりました。

上空での「新たな景色」は、地上は米粒のように小さくなっていきながら、視界が大きく広がっていきます。自分の小さな殻を破り、大きな視野で物事をとらえ、カモメが空を自由自在に高く広く大きく飛ぶ校章のデザインのような子どもたちの育成を目指していきます。

入学式では新1年生の子どもたちに、「小田小学校で、この校章のカモメのようにたくましく未来に向かって大きく成長するようにがんばってください！」とメッセージを送りました。

新2年生から新6年生の子どもたちも、校章のカモメのような先輩として新1年生のお手本となり、先頭に立って活躍してほしいと願っています。

今年度もKCS（小田小地域コラボレーションシステム）、学援隊、英語サポーター、図書ボランティアなど地域の方のご協力をいただきながら教育活動を進めてまいります。

保護者のみなさま、地域のみなさま、引き続き本校へのあたたかなご支援を賜りますよう、お願いいたします。

【副校長 着任あいさつ】 副校長 小灘 洋生（こなだ ひろき）

港南区の笹下中学校から来ました。さらに前の赴任校は南台小学校で、小田小学校と小田中学校のように隣り合っている小中学校でした。こちらでも小中学校で協力して教育活動に取り組んでいきたいと思っております。

若いころバスケットボールをやっていました。そのころ使っていたバスケットシューズが復刻されたのがうれしくて2足買ってしまいました。使う機会がないのが悩みです。子どもたちと一緒に楽しめたらと思っています。